

Q 「何度も X 線検査を受けても大丈夫ですか？」

A 大丈夫です！！



放射線を受けたことにより、癌や白血病になるのでは？と、心配される方は多いと思います。最近までの放射線被ばくに関する疫学調査の結果では、一度に 200mSv 以上の放射線を全身被ばくした場合、癌や白血病の発生が有意に増加するとされています。当院での X 線検査では被ばく線量はごくわずかです。一度に 200mSv 以上被曝することはありません。

例えば...胸部単純 X 線撮影で考えてみましょう！！

1 検査 1 枚あたり **約 0.15mGy** です。

仮に、1 日で 100 枚撮影しても 15mGy で、癌・白血病を心配する被曝線量よりはるかに低い線量なのでご安心ください。

医師が病状に応じて適切な判断を行い、指示を出されています。場合によっては、一日に何回かの撮影がある時もありますが、上記に示す通り被ばく線量はごくわずかです、心配する必要は全くありません。



《放射線を受けると、その放射線がいつまでも身体の中に残るのでは？》

このような疑問がありますが、当院に設置されている装置では、いつまでも放射線が身体に残ることはありませんので、安心して検査を受けて下さい。従って、検査室内に放射線物質が残っている可能性もゼロです。もちろん、検査室に入るだけで被ばくすることは絶対にありませんが、必ず指示に従うようにしてください。



参考文献 (財)電力中央研究所 低線量放射線研究センターより
JART 日本放射線技師会雑誌 2005・Vol.52/No.629

医真会八尾総合病院 放射線科